

株式会社オーエスは、非営利団体 CATiC ※にスクリーン生地を提供しました。-1-

※ Create A Theater in Cambodia : キャティック

CATiC って何

カンボジアには今映画館が 14 館※しかありません。CATiC は「カンボジアに映画館をつくろう!」という非営利団体です。良い映画は良い夢を育む。だからカンボジアの子供たちにもっと映画を見る機会を増やしたいという活動です。

具体的には映画館を作るために、現地のカンボジア人の方が定期的に子ども達に映画を届けられるような「映画配達人」の仕組みをまず作りたいと考えているという事です。 ※2006年ユネスコ調べ



リエンダイ村での映画会 (2014年3月15日)

生地提供

オーエスは映画の持つ大きな魅力を、多くの人に広めるという趣旨に賛同し、スクリーンを提供いたしました。

国外持ち込みを考慮し、生地のみ、フレームなし。ハンドキャリーです。(左)
今回提供のスクリーン 100H-WF202 張り込みやすさを考慮し、ハトメ加工をしました。(右)



2014 年春の活動

2014 年春の移動映画館では、3月15日から23日まで計5カ所にて上映会を開催しました。CATiC はいつも日本からスタッフが行くのではなく、2016年には100人の映画配達人を生む事を目指しています。

2014 年移動映画館日程

- 3月15日(土) リエンダイ村の寺子屋
- 3月21日(金) コミュニティファクトリー
- 3月22日(土) リエンポン小学校
スラスラン村
- 3月23日(日) タトラウ村の寺子屋



セッティングも現地スタッフ (リエンダイ村)



リエンダイ村の寺子屋正面



手製フレームへの張込は、現地スタッフが、お手伝いしてくれました。(リエンダイ村)



セッティング完了 (リエンダイ村)



寺子屋正面に張り込んだスクリーン (リエンダイ村)

株式会社オーエスは、非営利団体 CATiC ※にスクリーン生地を提供しました。-2-

※ Create A Theater in Cambodia : キャティック

上映会



プロジェクターも日本からの持ち込み (リエンダイ村) 3/15



「ハルのふえ」上映会には近隣の大人たちも集まってくれました。 3/15



映画を写すためにパワーを送る子供たち(リエンボン小学校) 3/22



400人近く集まったスラスラン村での上映 3/22



映画のワンシーンにはじける笑顔 (リエンボン小学校) 3/22



立ち見状態の子供たち (リエンボン小学校) 3/22



食い入るように見る子供たち (リエンダイ村) 3/15

夢中になる親子(スラスラン村)

3/22



オーエスでは、今後も活動の推移を見守りながら、CATiCの活動のサポートをしていきたいと考えています。

上映会の詳細は下のCATiCホームページからご覧いただけます。

- HP→ <http://www.catic.asia>
- Facebook→ <https://www.facebook.com/t.cambodia>

2014年4月吉日
株式会社オーエス
広報担当